

伊仙町の区長を 紹介します(西部地区) 02

- 各種イベント・行事の様子…………… 04
- ごみ問題ご協力をお願い…………… 06
- 今月の町長の動き…………… 07
- 職場体験学習の様子…………… 08
- 各課よりお知らせ…………… 10
- わが町のアイドル・戸籍の窓…………… 12



伊仙町HPにアクセス!

Facebook・YouTube(動画)でも、
町の情報をお伝えしています。



紹介します(西部地区)

西犬田布



まつおか ひろひと
松岡 洋仁

あいさつ

奄美十景の犬田布岬を控え、美化活動に力を入れています。よろしくお祈りします。

がんばる集落支援事業実績

- 平成 28 年度
観光名所への案内看板設置事業
- 令和元年度
御崎神社へ神社由来の石碑設置事業

東犬田布



さとう たかし
佐藤 隆志

あいさつ

東犬田布は伊仙町で一番行事の多い集落です。子どもから大人まで、全員参加で伝統行事を引き継いでいきたいと思えます。

がんばる集落支援事業実績

- 平成 30 年度
伝統文化(イッサンサン)に関する看板設置事業

木之香



さだ せいぞう
佐田 精造

あいさつ

木之香集落が、活力のある仲の良い明るい集落を目指して頑張っています。何卒、よろしくお祈り致します。

がんばる集落支援事業実績

- 平成 30 年度
健康ロード通学路の看板(安全確保)設置事業、伝統文化(イッサンサン・稲すり節)継承事業

東西阿権



しげまつ のぶお
重松 信雄

あいさつ

阿権溪谷や阿権浜をはじめとする豊かな自然環境を活かして、子どもたちの成長を支える活動を中心に集落一体となって、取り組んでいます。

がんばる集落支援事業実績

- 平成 28 年度
集落幹線道路、交差点の看板設置事業
- 令和元年度
地域ガイドマップ「AGON」の利活用促進事業(ポップ設置、モニターツアー、ワークショップ実施)

がんばる集落支援事業とは

人口の減少や高齢化等により集落の活力が低下しつつある今、集落が考えた独自の取り組みに対し、市町村が支援を行い、集落の活性化を図ることを目的とする事業。
補助対象事業には、案内看板設置事業や伝統文化保存活用対策等がある。

伊仙町の区長を

河地



ふじ しげひさ
藤 茂久

あいさつ

最近、子どもたちの元気な声を耳にします。小学校の生徒数も徐々に増え、河地集落も少し賑やかになったように思えます。大変喜ばしいことです。地域と学校が一体となって、美化活動やその他の活動に取り組んで参ります。これからも地域のみなさんのご協力をよろしくお願いします。

がんばる集落
支援事業実績

- 平成 29 年度
小学校への桜の植樹
ならびに公民館利活用事業

糸木名・八重竿



もとはら まさよし
元原 正善

あいさつ

集落行事やクリーン作戦等、集落一体となり、頑張っています。ご協力よろしくお願ひします。

がんばる集落
支援事業実績

- 平成 29 年度
施設案内板・各集落へ繋がる道路の看板設置事業

上晴



さこだ
迫田 マツエ

あいさつ

区長をさせて頂いて3年目になります。長寿の町・伊仙町を目指して、集落の方々の健康のために地域サロンを頑張っています。

がんばる集落
支援事業実績

- 平成 30 年度
伝統文化(八月踊り)の矢倉制作並びに集落交流広場の利活用・美化活動事業

崎原



いだ げんじろう
伊田 源次郎

あいさつ

崎原集落は伊仙町内でも小さな集落ですが、集落行事やクリーン作戦への住民の参加率も高く、活気溢れる集落です。

子どもからお年寄りまで、みんなで崎原集落を盛り上げていきたいと思います。

07
22

感謝状の贈呈

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、マスクや検温器を寄贈された各団体、個人へ伊仙町より感謝状を贈呈いたしました。寄贈いただいたマスクは各学校や老人ホーム、検温器は各小中学校で活用させていただきました。現在、伊仙町での感染者は確認されていませんが、町内また島内での感染を防止するため、引き続き徹底した水際対策に努めてまいります。

寄贈いただきました方々へこの場を借りて、改めて御礼申し上げます。ありがとうございます。



07
28

人権擁護委員表彰

實専太郎さんが、人権擁護活動に多年に渡り貢献された功績を称えられ、全国人権擁護委員連合会より表彰されました。

人権擁護委員は、地域のみなさんから人権相談を受け、問題解決のサポートや、人権について関心を持ってもらえるよう啓発活動等を行っており、各市町村に配置されている法務大臣が委嘱する民間のボランティアです。

實さんは9年に渡り、人権擁護委員を務めており、今年度からも継続していただくことになりました。



08
01

夏休み親子料理教室

ほーらい館の調理室にて、伊仙町食育推進協議会主催の「夏休み親子料理教室」が開催され、町内の12名の親子にご参加いただきました。

伊仙町生活研究グループのみなさんと、「おにぎり」「豚味噌」「オクラのごま和え」「島かばちのサラダ」「パッションフルーツ」を各班で料理し、子どもたちも包丁を使って野菜を切ったり、おにぎりを握ったりなど、一生懸命取り組んでいました。できあがった料理を美味しく口に食べている様子もみられ、親子の楽しい夏休みの思い出になったのではない



でしょうか。
ご協力、ご参加いただきましたみなさま、ありがとうございました。

08
06

さとうきび夏植え出発式

さとうきび農家をはじめとし、大久保町長や伊仙町議会議員また南西糖業(株)やJA、共済組合などの関係機関が出席され、今期の夏植目標面積である150ha達成に向け、出発式を行いました。

大久保町長は「今年度は現在、順調な生育であり、来季収量16万5千t台を見込んでいます。しかし、私たちの努力では抗うことのできない自然災害は必ずやってくる。農業経営に多大な被害を及ぼす自然災害を補完する農業共済への加入を推進する。また地域として、この大切な作物を守り続けていきましょう。」と強く述べられました。



三町リーダー・キャンプ研修会

開催日：7月21日(火)～22日(水)
場所：手々海浜公園

徳之島三町子ども会育成連絡協議会は未来のリーダー育成を目的とした「三町リーダー・キャンプ研修会」を行いました。三町の各単位子ども会から21名の子どもたちが参加し、お互いに協力・連携し合いながら研修会を進めました。



テント設営



キャンプファイヤー



海洋体験～水中スクーター～



自然遺産学習



全体写真

2日間の研修プログラム

1日目

- リーダー論
- 人権教育
- 自然遺産登録の学習等

2日目

- 海洋体験
- 創作活動体験
(オリジナルTシャツ作り)
- ジュニアリーダークラブと交流等

初めは緊張していた子どもたちですが、時間が経つにつれコミュニケーションも深まり、笑顔がみられるようになりました。「今まで体験したことがない経験や交流ができた」、「徳之島の自然の良さ、環境について改めて学ぶことができた」との感想がありました。

2日間の研修会ではリーダーに必要なことを学ぶことができました。子どもたちが互いに意見を発言し、問題解決している姿が見受けられ、有意義な研修となりました。

子育て支援課

ワクワク・ウキウキ 学童クラブ

子育て支援課では、昨年度より町内に居住する小学生を対象に放課後や長期休暇中、保護者が日中家庭にいない場合に、適切な遊びや生活の場を与え、児童の育成支援を行う「伊仙町放課後児童健全育成事業」を行っています。

今までは夏休みなどの長期休暇中に預かる場所がありませんでしたが、今年度より子育て支援課が長寿子宝社に委託を行い、地方創生事業で購入したバスで東部、中部からの送迎を利用し、教育委員会並びに犬田布小学校の協力のもと犬田布幼稚園で児童を預かることができるようになりました。また、社会教育課とも連携し、週に一度中央公民館から来ていただく絵本の読み聞かせ、体験活動や保健センターとも協力しての食育活動等も行っています。

社会福祉協議会に委託している西伊仙児童館においても、放課後や長期休暇中に学童クラブを行っています。アットホームな雰囲気子どもたちも毎日元気に通っており、海や水遊び、手芸や習字、社会科見学にも積極的に取り組んでいます。

両学童クラブとも支援員が色々なアイデアを出しながら、子どもたちが楽しく安心して過ごせるよう、また保護者が安心して預けることができるよう、様々な視点から携わり、充実した日々を過ごすことができます。

今後も子育て世代への切れ目のない支援に力を入れ、伊仙町の子どもたちの為に取り組んでいきます。



ごみ問題解決に向けた ご協力をお願い

7月28日(火)に課長・局長による燃えないごみの展開検査をクリーンセンターで行い、7月31日(金)に伊仙町全職員に対してクリーンセンターの現状や課題についての研修が行われました。

8月11日(火)には区長会や商工会にも展開検査に参加していただき伊仙町が抱えているごみ分別の問題について、多くの方に現状を認識していただきました。

その中でごみ分別の問題だけでなく、缶やペットボトルなど資源ごみの正しい出し方や指定ごみ袋以外でのごみ出しなど、多くの問題があり、まず職員が現状の課題を把握し、正しく指導していかなければならないと再度認識しました。そして全ての町民に正しいごみの分別方法を理解してもらい、現在抱えている伊仙町のごみの問題を認識していただく必要があります。

東面縄のなかもりばし付近一帯で空き缶などが不法投棄されていました。不法投棄は犯罪行為となり、5年以下の懲役若しくは1千万以下の罰金、又はその両方が科せられます。また、地域の自然や景観をこわすだけでなく、投棄されたごみから有害なものが地中へ浸透し、土壌や地下水を汚染するなど生活にも悪影響を与えます。

改めて、お願い致します

不法投棄やごみの分別などは、一人ひとりが問題を認識し、改善していかなければなりません。正しい分別をしなければクリーンセンターの負担が大きくなり、機械の修理が必要になれば、島民一人ひとりの負担となります。また、缶や瓶、ペットボトルは資源ごみとしてリサイクルすることで財源となり、分別されず処理することで費用がかかります。しっかりと分別することがクリーンセンターの負担軽減だけでなく、島民一人ひとりの負担軽減に繋がります。きゅらまち観光課では今後、家庭から出る生ごみのたい肥化に向けた施策などを計画しております。クリーンセンターの負担軽減や家庭ごみの軽減、また集落環境の美化に繋げるため、今後とも、みなさまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



7/28 課長・局長による展開検査



7/31 職員研修(クリーンセンターの現状と課題)



8/11 区長会・商工会による展開検査



指定袋以外のごみ出しやプラスチック容器(燃えるごみ)



農業用肥料袋(産業廃棄物)、缶やペットボトル(資源ごみ)、蛍光灯

町長の動き

伊仙町長の1ヵ月の主な動静を紹介いたします。



月日	行事	場所
7/15 (水)	新庁舎建設検討委員会	伊仙町
16 (木)	広域連合住民説明会前打合せ	
20 (月)	伊仙町農業委員会臨時総会	
21 (火)	地域福祉計画策定委員会	
22 (木)	感謝状贈呈式「マスク・検温器等寄付について」 広域連合清掃審議会	
24 (金)	森田町村会長表敬訪問	天城町
27 (月)	南西糖業来庁「さとうきび勉強会前打合せ」	伊仙町
	令和2年度徳之島地域バス路線対策協議会	天城町
28 (火)	市町村長会	奄美市
	第6回奄美保健医療圏地域医療構想調整会議	
30 (木)	南西テレワーク来庁	伊仙町
	新型コロナウイルス対策会議	
	広域連合管理者会議	
	目手久集落住民説明会「クリーンセンターについて」	
31 (金)	リサイクルマート徳之島店グランドオープン オープニングセレモニー	徳之島町
	奄美ブロック護憲平和フォーラム来庁 「被爆75周年核廃絶・平和行政に関する要請行動」 広域連合職員向け説明会「ゴミの減量化等」	伊仙町
8/4 (火)	徳之島地区自然保護協議会来庁「牛糞による汚水の件」	鹿児島市
	鹿児島県知事 塩田氏との面談	
5 (水)	令和2年度離島行政懇談会	伊仙町
	広域連合住民説明会前打合せ	
6 (木)	夏植出発式	伊仙町
	広域 安全パトロール	
	徳之島コーヒーとのテレビ会議	
	区長会	
7 (金)	徳之島地区森林組合理事会	伊仙町
9 (日)	目手久集落住民説明会「ゴミの減量化について」	
11 (火)	広域管理者会議	伊仙町
	闘牛大会協議	
12 (水)	新電力システム紹介(オンライン)	伊仙町
	がんばる集落選考会委嘱状贈呈	
	第2回町民体育大会準備委員会「開催中止決定について」	
13 (木)	徳之島ビジョン来庁	伊仙町
14 (金)	奄美群島国立公園管理事務所来庁「就任の挨拶」	

長寿子宝社でバス運行開始

伊仙町で運行していたバスを6月より長寿子宝社で運行する事となりました。

①中部路線を追加

以前の東部・西部路線に加えて、中部路線もバスが走ります。

②1日3回町内巡回

1日2回町内を走っていたバスが、3回に増えました。

③ほーらい館ご利用者以外でも バスのご利用可能(無料)

役場、公民館、商店街、診療所などの利用者も乗車できます。最寄りの停留所をご利用ください。停留所以外でもほーらい館バスは乗車できますので、手を挙げて合図をしてください。

※ 今後とも利用しやすい路線を模索していきますので、時刻の変動や停留所の増減が出る可能性がございます。前持ったご案内を致しますのでご協力よろしくお願いいたします。



バスの時刻表は、ほーらい館受付や長寿子宝社にございます。ご自由にお持ち帰りください。

一般社団法人 長寿子宝社

TEL・Fax : 0997-86-3611

mail : chujukodakara@outlook.jp

長寿世界一と子宝日本一の町

鹿児島県 大島郡 **伊仙町**

ふるさと納税

伊仙町 ふるさと納税特設サイト

伊仙町役場未来創生課
鹿児島県大島郡伊仙町伊仙 1842 TEL:0997-86-3111
メール : furusatonouzei@town.isen.kagoshima.jp

美しく雄大な自然環境と温暖な気候、カルシウム豊富な水や、ミネラル豊富な大地で育まれた食材が、「長寿・子宝の秘訣」。

(※1) 伊仙町出身の長重千代さん、本舞かよさんが世界最高齢でギネスに認定。(※2) 平成26年厚生労働省調べ

職場体験学習の様子

働くことの大切さ、達成感、厳しさを味わい将来の職業選択に役立てる目的で、7月13日～15日に行われた伊仙中学校3年生の職場体験学習の様子を紹介します。
(記事作成：伊仙中学校3年 鶴永結子)

歴史民俗資料館

1名

畑を整地する土地の調査が行なわれている「才上遺跡」では土の作りやテント建てなど、発掘の準備作業が行われていました。発掘現場は、500～800年ほど前のカマイヤキや青磁器などが発掘されるのではないかと考えられており、元は田んぼだったと思われている遺跡です。



幸徳保育園

5名

教室の掃除や着替えの手伝い、給食の配膳の手伝いなどをしていました。全体的にみんな元気が良かったです。

職場体験をした生徒の感想は、「大変だと感じたが、面白かった」「みんな元気で声をかけてくれて優しいかった」ということでした。



伊仙小学校

1名

将来教育関係の仕事に就きたいという理由で伊仙小学校に職場体験に行ったそうです。

あさが観察の授業をしていました。教室の雰囲気は明るく、活気のある教室でした。

授業を見学した生徒の感想は、「大変そうだが元気がよくて楽しそう、最初は不安だったが生徒の反応がうれしかった」ということでした。



3日間の 職場体験学習を通して

1日目

職場体験学習へ行っている生徒への取材をして、取材したことをまとめて広報誌に載せる記事を作りました。自分で取材をして、記事を作るという事が初めてだったのでどのような文章にすればいいのか考えることが難しかったです。役場で働いている方たちは、どのような仕事をしているのか知ることができました。

2日目

午前中はパッションフルーツを育てている農家さんの所へ行き取材をしました。そして取材をして思ったことなどを伊仙町のフェイスブックに載せる記事としてまとめました。

午後からは事務作業を行い、馬根にあるしょうがの畑に行つて写真を撮りました。そのときに、しょうがを育てている方から伊仙町のことなどのいろんな話を聞きました。

フェイスブックに載せる記事を書くときは、パッションフルーツの魅力が伝わる文章を考えることが大変でした。しょうがの畑に行つたときは、しょうがは徳之島でも育つということを初めて知って驚きました。伊仙町に住んでいてもまだ、知らないことがたくさんあったのでこれから伊仙町についてもっと知っていききたいと思いました。

3日目

午前中は計量検査の手伝いをしました。主に私は、検査で合格になった計量器の合格シールを張り替える仕事をしました。

午後からは、職場体験学習を通して私が思ったことなどをまとめて広報誌に載せる記事を作りました。私は、計量器にも検査があるということを知って驚きました。記事を作ったときは自分が思ったことなどをまとめるということがとても難しかったです。

最後に

私は、この3日間の職場体験学習を通して様々な経験をする事ができ、成長することができたと思います。難しいことなどもありましたが、貴重な経験をする事ができたので良かったです。

この経験をこれからは繋げていきたいです。



伊仙中学校3年 鶴永 結子
体験場所：伊仙町役場未来創生課

職場体験記事

伊仙中学校3年 富蓮虎^{りとら}
体験場所：伊仙町役場未来創生課



1日目

1日目は歴史民俗資料館の発掘作業の手伝いをしました。午前中は前の遺跡のところに道具をとり置いて午後からは発掘作業現場に行き、発掘作業をしました。

発掘作業現場はとても広く人が手作業で少しずつ掘っていくのでとてもきつかったです。しかも、全然影もなくて炎天下の中毎日あの作業をしている人が病気もせず続けているのがすごいと思いました。

2日目

2日目はふるさと納税の返礼品として作っているパッションフルーツの農家さんに取材に行きました。その後取材したことを伊仙町のフェイスブックに載せる記事を書きました。午後からは事務作業を少しして馬根のしょうが畑の写真撮りに行きました。

徳之島で生姜を作っているのにもびっくりしたけど生姜は少しでも病気にかかるとすぐ全体に広がって大赤字になるといふのがとても驚きました。その後、伊仙町の色んなところを案内してもらいましたが知らないことがばかりでした。



3日目

3日目の午前中は計量検査の手伝いをして体重計に20キロぐらいの重り何回もせたりおろしたりを繰り返す作業をして疲れました。

午後からは、広報誌に掲載する記事を書きました。3日間の感想を書くのは思った以上に結構難しかったです。

最後に

この3日間の職場体験を通して、とてもいい経験ができたし難しい仕事も楽しく取り組めたので良かったです。

この貴重な体験をこれからの生活に活かしていけるようにしたいです。

第34回 伊仙町ほーらい祭り^{ならびに} 第61回 町民体育祭^{の中止}について

11月1日(日)に開催を予定しておりました第34回 伊仙町ほーらい祭り、ならびに10月11日(日)に開催を予定しておりました第61回 伊仙町町民体育祭についても、「新型コロナウイルスの全国的な感染拡大の状況を踏まえ、万全な感染予防対策をとることは困難」として、中止を決定いたしました。

町民のみなさまのご理解をよろしくお願いいたします。



○ 未来創生課

開始100年の国勢調査が始まります

国勢調査は、10月1日を基準日として、日本国内に住むすべての人(外国人を含む)を対象に5年ごとに行われており、大正9年(1920年)の開始から今回で21回目、100年の節目を迎える歴史のある統計調査です。

日本全国の人口や世帯の実態を明らかにする最も重要な統計調査で、選挙区の改定や地方交付税の算定のための基礎資料等に活用されます。

みなさまのご自宅へは9月14日から順次、調査員がお伺いします。なお、皆さまにご回答いただく内容が、税金の徴収等に利用されることは一切ありません。ありのままをご回答くださるようお願いいたします。

調査への回答方法としては、インターネット回答か、紙の調査票のどちらかをお選びいただけます。パソコン又はスマートフォンをお持ちの方は、ぜひ便利なインターネット回答をご利用ください。

国勢調査を通じて、地域の実情を把握することで、国や地方は子育て支援や就業支援、福祉の充実などあらゆる施策につなげることが出来ます。そのためには、伊仙町のすべての方にもれなく回答していただくことが重要となりますので、町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

■ お問い合わせ

令和2年国勢調査伊仙町実施本部
(未来創生課内)
TEL.. 86-3111 (内線27)

○ 総務課

巡回行政相談所開設のお知らせ

● 困ったら 一人で悩まず 行政相談

毎日の暮らしの中で、登記、年金、道路、社会福祉などの国の行政に関する疑問・苦情や意見・要望はございませんか? 行政相談委員は、みなさんの身近な相談相手として、行政サービスや行政の仕組み・手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関に対する改善の申し入れなどを行っています。

この度、左記日程にて行政相談所を開設いたしますので、お気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は固く守られます。

※なお、コロナウイルスの感染状況により、中止になる可能性があります。

■ 相談所開設日

9月25日(金)

■ 時間・場所

午前9時30分～12時

西公民館

午後1時30分～4時

中央公民館

■ 伊仙町の行政相談委員

大河たみ子さん

■ お問い合わせ

伊仙町役場 総務課
TEL.. 86-3111 (内線20)

○ 鹿児島県市町村振興協会

ハロウィンジャンボ宝くじ発売

「ハロウィンジャンボ宝くじ」と「ハロウィンジャンボミニ」が、9月23日(水)から全国で2種類同時発売されます。この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

● ハロウィンジャンボ宝くじ

1等 3億円×11本

前後賞各 1億円×22本

※当せん本数は販売総額330億円・

11ユニットの場合

● ハロウィンジャンボミニ

1等 1,000万円×50本

※当せん本数は販売総額150億円・

5ユニットの場合

● 発売期間

9月23日(水)～10月20日(火)まで

● 抽選日

10月27日(火)



■ お問い合わせ

鹿児島県市町村振興協会
TEL.. 099-206-1001

○ 鹿児島県地方局 人権擁護課

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間

女性をめぐる様々な人権問題の解決を図ることを目的として、「女性の権利ホットライン」強化週間を実施します。相談内容は問いません。相談には、法務局職員又は人権擁護委員が応じ、秘密は守られます。

■ 実施機関

鹿児島県地方法務局

鹿児島県人権擁護委員連合会

■ 期間

11月12日(木)～18日(水)

■ 時間

平日 午前8時30分～午後7時

土曜日・日曜日

午前10時～午後5時

※ただし、土曜日・日曜日においては、福岡法務局人権擁護部が一括して対応。(鹿児島地方法務局 全国共通ダイヤル 0570-070-810 (IP電話からは接続できません))

■ お問い合わせ

鹿児島県地方局人権擁護課
TEL.. 099-259-0684

日本に住む全世帯参加の国勢調査はじまります。

Let's Join!!

#みんなの国勢調査

インターネット回答期間

9/14(月) → 10/7(水) 調査票(紙)での回答期間 10/1(木) → 10/7(水)

国勢調査2020

<https://www.kokusei2020.go.jp/>



国勢調査2020



総務省統計局・都道府県・市区町村

地域おこし作物「コーヒー」の品種選定および栽培技術確立

背景・目的

- ・奄美地域では、新たな特産作物としてコーヒー栽培に取り組む生産者が増えている。
- ・伊仙町では、生産者、AGF、丸紅が「徳之島コーヒー生産支援プロジェクト」を立ち上げている。
- ・コーヒーは強風に弱く、栽培技術が未確立のため、早急な強風対策と栽培技術確立が求められている。

成果の内容

◎ コーヒーの木は風に弱い。→ 強風対策の検討

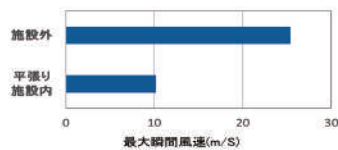


図 平張り施設による防風効果

平張り施設内では、最大瞬間風速が40%程度に抑えられた。

◎ コーヒーの木は強光に弱い。→ 遮光率の検討

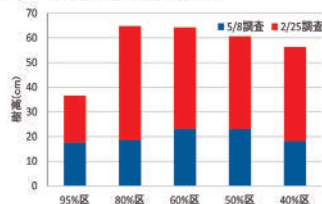


図 遮光率の違いが樹高に及ぼす影響

定植1年目は、遮光率80%区の生育が最も良かった。

◎ 育苗技術が未確立。→ 育苗ポットの検討



生育状況(品種:トパージオ)
左:30cmロングポット 右:15cmホリポット



根の状況(品種:トパージオ)
左:30cmロングポット 右:15cmホリポット

表 ポット別生育調査(品種:トパージオ)

育苗ポットの種類	地上部の生育(3/5調査)				根長、乾物重調査(3/19調査)			
	樹高(cm)	葉長(cm)	葉幅(cm)	節数	根長(cm)	地上部重(乾物g)	根重(乾物g)	TR比
15cmホリポット	22.2	14.6	6.8	9.6	28.3	4.9	1.7	2.8
30cmロングポット	16.9	11.9	5.8	10.1	43.5	3.8	1.3	3.0

15cmポリポットは地上部の生育がよく、乾物重も重かった。

残された課題

育苗時の最適な遮光率の検討、地域に適した品種の検討

(農業開発総合センター徳之島支場)



伊仙町商工会の窓



茶茶

住所 伊仙町伊仙2094-3
TEL 86-2234

わが町の アイドル!

長寿・子宝
日本一の
町!

掲載者 募集!



町みなさんに素敵な笑顔を届けてみませんか?
毎月10日までに住所・氏名・お子様又はご長寿様のお名前
(ふりがな)・年齢・電話番号・簡単なPR文を添えて、写真を
未来創生課広報係までお持ちください。

お問い合わせ
伊仙町役場 未来創生課
TEL 86-3111(内線 27)

戸籍の窓

お誕生おめでとう (敬称略)

- | | | | | |
|---------|-----|-------|-----|-----|
| ● 澤 季杏 | 出生児 | 澤 代樹 | 保護者 | 集落名 |
| ● 清原 澤 | | 清原 大 | | 伊仙 |
| ● 米田 孔明 | | 米田 淳也 | | 東面縄 |
| ● 名古 湊叶 | | 名古 裕聖 | | 検福 |

ご結婚おめでとう (敬称略)

- | | | |
|-----------|----|------|
| () 上野 真弘 | 氏名 | 集落名 |
| () 浜田 玲菜 | | 鹿児島市 |
| () 重武 和樹 | | 伊仙 |
| () 徳山 美久 | | 崎原 |



香典返し

- | | | | | |
|----------------|-----|------|------------|------|
| ○ 西伊仙西 本田 明美さん | 集落名 | 寄附者名 | 亡 本田 久美子さん | 満年齢 |
| ○ 東伊仙西 上木 強嗣さん | | | 亡 上木 廣志さん | 83 歳 |
| ○ 上検福 中久子さん | | | 亡 中美 加子さん | 53 歳 |

人口の動き

(2020年7月30日現在)
※総人口は、外国人含む。

総人口	6,558 人
男	3,339 人
女	3,219 人
世帯数	3,481 世帯
出生	9 人
死亡	9 人
転入	21 人
転出	10 人